

新規事業採択時評価結果（平成17年度新規事業化箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：鈴木 克宗

事業の概要

事業名	一般国道301号野見山拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	愛知県
起終点	自：愛知県豊田市野見山町 至：愛知県豊田市御立町	延長	1.3 km		
<p>事業概要</p> <p>一般国道301号は、静岡県浜松市を起点とし、愛知県新城市を經由し豊田市に至る延長約100kmの主要幹線道路である。このうち、豊田市中心市街地に隣接する野見山拡幅は、市街地中心部から放射状に延び市内の内環状線と外環状線を結ぶ延長1.3kmの4車線化事業である。</p>					
<p>事業の目的、必要性</p> <p>本事業は平成16年度完了予定の豊田拡幅の先線にあたり、現道は歩道が狭小（片側歩道区間有り）の2車線道路である。また、沿線には小学校、商業・工業施設等が立地し、朝夕の通勤、通学時には慢性的な交通渋滞が発生しており、自転車、歩行者が危険にさらされている状態である。野見山拡幅はこのような状態の改善、及び豊田市中心市街地や東海環状自動車道豊田松平ICへのアクセス向上を目的とする事業である。</p>					
全体事業費	53億円	計画交通量	16,000台/日		
<p>事業概要図</p>					

関係する地方公共団体等の意見

一般国道301号は、交通渋滞の緩和、東海環状自動車道へのアクセス支援に重要な役割を果たす事が期待されており、豊田市及び地元経済界等から構成される豊田市幹線道路整備促進協議会より早期整備の要望を受けている。

事業採択の前提条件

費用便益：便益が費用を上回っている
手続きの完了：都市計画決定済み

事業評価結果

費用対便益	B/C	6.6	総費用：41億円 （事業費：40億円 維持管理費：1億円）	総便益：271億円 （走行時間短縮便益：272億円 走行費用減少便益：1億円 交通事故減少便益：2億円）	基準年：平成16年																							
	<p>事業の影響</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">自動車や歩行者への影響</td> <td>渋滞対策</td> <td> <p>渋滞解消を図る事業（野見小西交差点：渋滞長1.8km）</p> <p>渋滞損失時間の改善 ・約9千人時間/年 0（費用便益分析対象区間） 1kmあたり（台kmあたり）渋滞損失時間 渋滞度曲線 その他の特徴 ・愛知県内国道301号中第5位の渋滞損失時間 ・渋滞の解消（野見小西交差点 渋滞長 1.8km）</p> </td> </tr> <tr> <td>事故対策</td> <td> <p>自歩道設置により歩車分離を図る事業</p> <p>死傷事故率（死傷事故率比（県内平均比）） （事故率曲線における位置：）</p> <p>その他の特徴 ・死傷事故件数：H14 10件、H13 14件</p> </td> </tr> <tr> <td>歩行空間</td> <td>自歩道設置により円滑な歩行空間が確保される。</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">社会全体への影響</td> <td>住民生活</td> <td>- 注目すべき影響はない。</td> </tr> <tr> <td>地域経済</td> <td>- 注目すべき影響はない。</td> </tr> <tr> <td>災害</td> <td>- 注目すべき影響はない。</td> </tr> <tr> <td>環境</td> <td>- 注目すべき影響はない。</td> </tr> <tr> <td>地域社会</td> <td>- 注目すべき影響はない。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業実施環境</td> <td colspan="4">注目すべき影響はない。</td> </tr> </table>					自動車や歩行者への影響	渋滞対策	<p>渋滞解消を図る事業（野見小西交差点：渋滞長1.8km）</p> <p>渋滞損失時間の改善 ・約9千人時間/年 0（費用便益分析対象区間） 1kmあたり（台kmあたり）渋滞損失時間 渋滞度曲線 その他の特徴 ・愛知県内国道301号中第5位の渋滞損失時間 ・渋滞の解消（野見小西交差点 渋滞長 1.8km）</p>	事故対策	<p>自歩道設置により歩車分離を図る事業</p> <p>死傷事故率（死傷事故率比（県内平均比）） （事故率曲線における位置：）</p> <p>その他の特徴 ・死傷事故件数：H14 10件、H13 14件</p>	歩行空間	自歩道設置により円滑な歩行空間が確保される。	社会全体への影響	住民生活	- 注目すべき影響はない。	地域経済	- 注目すべき影響はない。	災害	- 注目すべき影響はない。	環境	- 注目すべき影響はない。	地域社会	- 注目すべき影響はない。	事業実施環境		注目すべき影響はない。		
自動車や歩行者への影響	渋滞対策	<p>渋滞解消を図る事業（野見小西交差点：渋滞長1.8km）</p> <p>渋滞損失時間の改善 ・約9千人時間/年 0（費用便益分析対象区間） 1kmあたり（台kmあたり）渋滞損失時間 渋滞度曲線 その他の特徴 ・愛知県内国道301号中第5位の渋滞損失時間 ・渋滞の解消（野見小西交差点 渋滞長 1.8km）</p>																										
	事故対策	<p>自歩道設置により歩車分離を図る事業</p> <p>死傷事故率（死傷事故率比（県内平均比）） （事故率曲線における位置：）</p> <p>その他の特徴 ・死傷事故件数：H14 10件、H13 14件</p>																										
	歩行空間	自歩道設置により円滑な歩行空間が確保される。																										
社会全体への影響	住民生活	- 注目すべき影響はない。																										
	地域経済	- 注目すべき影響はない。																										
	災害	- 注目すべき影響はない。																										
	環境	- 注目すべき影響はない。																										
地域社会	- 注目すべき影響はない。																											
事業実施環境		注目すべき影響はない。																										

採択の理由

費用便益比が6.6と、便益が費用を大幅に上回っていると、都市計画手続きが完了していることから事業採択の前提条件が確認できる。
また、事業実施により当該事業箇所の渋滞損失時間が改善されることから、渋滞対策の必要性・効果は高いと判断できる。
以上より、本事業を採択した。

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。